| 学校番号 | T3029 |
|---|---|

# 令和８年度芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 書道Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 書Ⅱ（光村図書） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

１担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道Ⅰの基本を土台に応用へと進め、以下５つの学習に取り組みます。
１一般実用書
２水墨画
３変体仮名を使用した作品づくり
４筆以外のものを使用しての作品づくり
５絵の具を使用しての作品づくり

２学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。<br>日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。 | 書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 | 書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

４学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前 | 巻頭 | 王羲之の書<br>三色紙<br>広がる書の表現 | a:知識:［鑑賞］「書道Ⅰ」で学習した書道の三分野それぞれの、線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>b:［鑑賞］漢字の古典や仮名の古筆、創造された作品の価値と根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉える。<br>c:［鑑賞］芸術科書道の学習に関心をもち、主体的に創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出物 | 制作の過程の観察 |
| | 漢字の書 | １.はじめに<br>個性豊かな漢字の姿 | a:知識:［鑑賞］各書体の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書の特質とその歴史、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>b:［鑑賞］漢字の古典の価値と根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ２.篆書<br>泰山刻石<br>石鼓文<br>臨石鼓文<br>小臣艅犧尊<br>甲骨文<br>［コラム］何のために書くのか？ | a:知識:［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素や、篆書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:篆書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］篆書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。<br>［鑑賞］篆書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |
| | | ３.隷書<br>乙瑛碑<br>居延漢簡<br>曹全碑<br>石門頌 | a:知識:［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素や、隷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:隷書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］隷書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 想し工夫している。<br>［鑑賞］隷書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | | ４.草書<br>十七帖<br>書譜<br>自叙帖<br>［コラム］名品になった詫び状 | a:知識:［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素や、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:草書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］草書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。<br>［鑑賞］草書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ５.行書<br>集王聖教序<br>温泉銘<br>祭姪文稿<br>祭伯文稿<br>争坐位文稿<br>［コラム］顔真卿の「三稿」<br>［コラム］北宋の三大家 | a:知識:［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素や、行書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:行書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］行書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。<br>［鑑賞］行書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |
| | | ６.楷書<br>薦季直表<br>爨宝子碑<br>始平公造像記<br>張猛龍碑<br>孟法師碑<br>楽毅論<br>［コラム］タイムスリップ書道史 | a:知識：［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素や、楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:楷書の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］楷書の古典の表現形式に応じた全体の構成について構 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 想し工夫している。<br>［鑑賞］楷書の古典の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | | 7.創作する<br>近現代の書を味わおう<br>座右の銘を書こう<br>［コラム］日本文学に登場する能書 | a:知識:［表現］漢字の書を構成するさまざまな要素について理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:漢字の古典に基づく効果的な表現の技能、変化や調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。<br>［鑑賞］作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |
| 後 | 仮名の書 | 1.古筆に学ぶ<br>高野切第一種<br>「高野切」の書風を見てみよう<br>第一種／第二種／第三種 | a:知識:［表現］仮名の書を構成するさまざまな要素や、仮名の古筆の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 平仮名・変体仮名<br>表現を比べよう<br>本阿弥切本古今和歌集<br>関戸本古今和歌集<br>自然を生かした紙面構成<br>元永本古今和歌集<br>多彩な表現を楽しもう<br>香紙切<br>針切 | 素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:仮名の古筆に基づく効果的な表現の技能、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］仮名の古筆の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。<br>［鑑賞］仮名の古筆の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に仮名の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に仮名の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | | 2.創作する<br>用具・用材による変化を楽しもう<br>百人一首を書こう<br>［コラム］料紙を作ってみよう | a:知識：［表現］仮名の書を構成するさまざまな要素について理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:仮名の古筆に基づく効果的な表現の技能、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］仮名の作品の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。<br>［鑑賞］仮名の作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に仮名の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に仮名の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | 漢字仮名交じりの書 | 1.古典・名筆に学ぶ<br>風景を書で表現する<br>古典の書風を生かそう<br><br>2.創作する<br>イメージを書で表現する<br>直筆で味わう名作<br>ポスターを作ろう<br>［コラム］良寛の書 | a:知識:［表現］漢字仮名交じりの書を構成するさまざまな要素や、名筆や現代のさまざまな書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能：目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。<br>［鑑賞］創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。<br>c:［表現］主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |
| | 篆刻・刻字／ | 1.はじめに<br>多彩な印の表現<br>さまざまな書体で見る姓名印<br><br>2.創作する | a:知識:［表現］篆刻や刻字を構成するさまざまな要素、書体・書風や配字等による表現の効果を理解している。<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、 | 作品制作<br>プリント | 提出作品 | 制作の過程の観察 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 書道史 | ＜篆刻＞姓名印を刻してみよう<br>＜刻字＞表札を彫ってみよう | 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>技能:目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能、書体・書風、配字等による全体の構成の技能を身につけている。<br>b:［表現］篆刻や刻字の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。<br>［鑑賞］作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。<br>c:［表現］主体的に篆刻や刻字の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>［鑑賞］主体的に篆刻や刻字の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | |
| | | 書の特色と歴史<br>［発展］書道史略年表<br>日本・中国書道関係地図 | a:知識<br>共通事項<br>［鑑賞］線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解を深めている。<br>b:［鑑賞］作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。<br>c:［鑑賞］主体的に創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | 作品制作<br>プリント | 提出物 | 制作の過程の観察 |

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度